

作新8年ぶりの春



選抜出場の吉報を受け、喜びを爆発させる作新ナイン＝27日午後、作新高グラウンド

出場決定の連絡は午後3時10分、船田元院長に日本高校野球連盟から電話で届いた。船田院長は「謹んでお受けいたします。関東地区の代表として頑張ります」と応えた。直ぐにグラウンドで待機していたナインに報告。船田院長は「出場が決定しました。おめでとう。作新の風を吹かせてほしい」と伝えた。同時に校内放送で全生徒、教職員に伝えられ、歓喜の輪が校内に広がった。

ナインは帽子を投げ上げたり、胴上げをするなどして喜びを爆発させた。史上初の春夏連覇からちょうど50年の節目。昨夏の4強メンバーが数

春夏連覇 50年日の節目

多く残っており、選抜でも快進撃が期待される。石井一成主将は「ちょうど50年前、春夏連覇し、今回選ばれたのも縁を感じる。目標は日本一。一球一球大切に戦いたい」と意気込みをみせた。

作新は、昨秋の県大会で優勝。関東大会では1回戦で花咲徳栄(埼玉2位)を8―3で下し、関東大会での県勢の連敗をストップすると、準々決勝で横浜(神奈川1位)を6―2、準決勝では高崎(群馬2位)を6―3で撃破。決勝では浦和学院(埼玉1位)に敗れたが、関東大会準優勝校として、選抜大会出場が有力視されていた。

第84回選抜高校野球大会の出場校選考委員会が27日、大阪市内で開かれ、作新の8年ぶり9度目の出場が決まった。昨夏に続き2季連続の甲子園出場で、春夏合わせて県内最多を更新する16度目。県勢としては2008年の宇南以来の選抜出場となった。組み合わせ抽選会は3月15日。大会は同21日に開幕し、4月1日の決勝まで、紫紺の大旗を懸けて熱戦が繰り広げられる。

第84回センバツ高校野球

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111
郵便振替口座00350-0-407
©下野新聞社

下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外



ダイヤル

0120・810081

下野新聞購読お申し込みは

携帯、スマホで栃木のニュースを!!



下野新聞 SOON 月額 262円 検索